



校訓

強い心 強い体

玉造中 学校だより No.1
令和4年 4月26日 発行

在籍:男:131 女:135 計266名

令和4年度 各学年共によいスタートを切りました

4月6日に無事に新年度がスタートしてまもなく3週間となり、5月の声もうそこまで届いています。生徒たちは、新しい学級での学習や生活に張り切っています。新型コロナウイルスの感染状況については、本校では今のところ落ち着いている状況ですが、鹿行地域の小中学校では、学級閉鎖をしている学校もあります。茨城県全体としても高止まりで、まだまだ安心できない状況ですが、新学期が始まり、学校は明るく活気があります。1年生はもちろん、2、3年生も気持ちを新しくしてがんばるんだという気持ちが、一人一人の表情と行動に表れています。

これも保護者の皆様の支えがあってこそその姿だと感じています。ありがとうございます。

令和4年度は、新入生80名を迎え、2年生81名、3年生105名、全校生徒数266名、教職員33名でスタートしました。

学校教育目標である「自立貢献」の実現に向けて、今年度の組織目標を『磨き合い、響き合い、高め合い 笑顔輝く学校づくり』として、生徒一人一人が、仲間意識を高め、達成感・達成感を味わえるよう全職員が丸となって取り組んでいきます。

新学期の本格的なスタートにあたり、まずは、学級・学年の体制をしっかりと整え、確かな学力を身に付けられるような授業を行います。学力の保障は、生徒の夢や希望を叶えるための土台だと考え、「できた」「わかった」と実感し、達成感を得られるようにします。そのために、生徒が主体となる授業改善に取り組めます。

今年度は、玉造中創立60周年です。式典は行いませんが、創立60周年を意識した取組にしていきます。体育祭やかすみ祭等の行事を昨年度の実績をもとにアイデアを出し合いながら「今年ならではの」活動にしていきます。

また、縦割り団での活動を多く取り入れ、縦のつながりを意識した取組により、仲間との絆を深められるようにしていきます。そして、一人一人の居場所づくりに努めます。

今年度もコロナ禍にあって制限のある中での教育活動となります。今後の感染状況をしっかりと見定めながら市教委とも十分に協議をして、判断し、できる限りの感染症対策を続けながら教育活動を止めないようにしていきます。

そのためにも、子ども達一人一人を支え、励まし、見守りながら、学校・家庭・地域が連携・協力を深め進めていきたいと考えています。引き続き、ご理解とご支援、各ご家庭での感染症対策をお願いします。

【 写真で振り返る入学式 】



新入生 誓いのことば



歓迎のことば 生徒会



鈴木市長よりご祝辞をいただきました



司会 生徒会



退場の姿も堂々としていました